

【奥地森林の間伐の実施状況】



(豊根村)

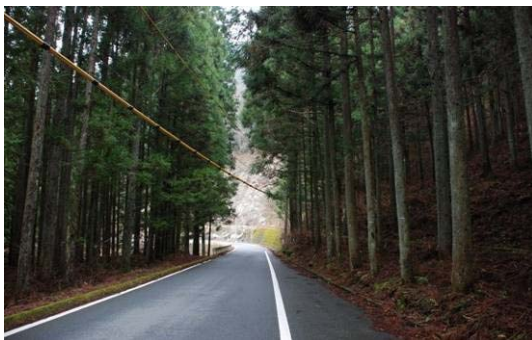


(岡崎市)

[整備前]

[整備後]

【公道沿い森林の間伐の実施状況】



(東栄町)



(設楽町)

[整備前]

[整備後]

森林整備により林内が明るくなるだけでなく、道路が明るくなって冬の凍結が減り、見通しも良くなって交通安全にも寄与している

【人工林整備事業地での看板設置状況】



(設楽町)



(設楽町)



東栄町

地域で地域の森林をまとめ、森林所有者があつまり境界を確認（杭打）

* 森林の整備を進めるためには、所有者の確認、同意取得等などの取組が必要



(2) 成果・波及効果

- この事業により、これまで整備が進まなかった人工林の間伐が進んでいる。
また、この事業による間伐が県全体の間伐面積の3割を超え、県内の間伐の推進に大きな役割を担っている。

【県全体の間伐面積に占める割合】

(ha)

区 分	H21	H22	H23	H24
県全体間伐面積	4,674	5,228	4,718	
あいち森と緑づくり事業による間伐面積	753	1,522	1,511	
割合	16%	29%	32%	

- 事業の実施に先立ち、森林所有者の立会いの下で、事業実施箇所の境界確認を行う取組により、森林管理を進めるうえで課題であった境界の明確化が進んでいる。
また、地域によっては地域の森林を取りまとめる組織ができ、将来にわたり地域の森林管理を担うことが期待される。

【境界明確化の状況】 (上段：筆、下段：ha)

区 分	H21	H22	H23	H24
境界確認筆数	1,197	2,422	3,311	
境界確認面積				

- 事業実施に伴い発生した間伐材のうち、利用されている量は年々増えている。

【間伐材の利用状況】 (m³)

区 分	H21	H22	H23	H24
利用材積	1,467	3,211	5,232	

2 里山林整備事業

手入れがされていない里山林を再生するために簡易防災施設の設置等を加えた整備を実施するとともに市町村が行う、地域住民やNPO等との協働による提案型の里山林整備や手入れのされていない里山林の健全化のための整備に対して交付金を交付する。

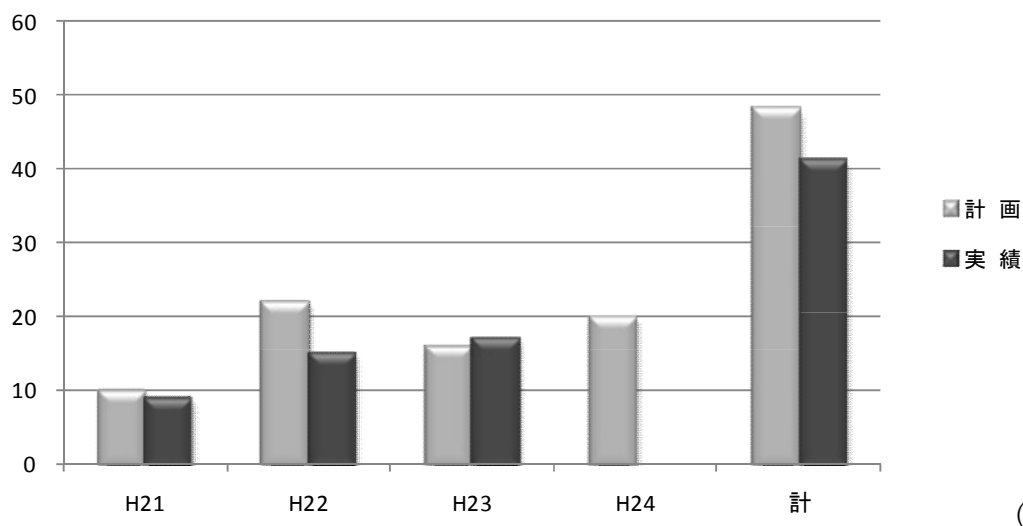
(1) 実績

- 平成23年度までの計画48箇所に対して、41箇所の整備を実施。
全体計画192箇所に対する進捗率は21%となっている。
- 市町村の取組を支援する「里山林健全化整備事業」の進捗率が低くなっている。

【年度別実績及び進捗率】

(箇所)

整備数(箇所)



(件)

区分	H21	H22	H23	H24	計 (H21~H23)	全体計画 <進捗率>
計画	10	22	16	[20]	48	192
実績	9	15(3)	17(1)		41(4)	<21.4%>

※ () は前年度からの継続事業の重複箇所、外数

【事業別整備箇所数及び進捗率】

事業名	全体計画	H21	H22	H23	H24	実績計	進捗率
里山林再生整備事業 (県営事業)	42箇所	2	4	10		16	38.1%
提案型里山林整備事業 (市町村交付金事業)	30箇所	5	6 (3)	3 (1)		14 (4)	46.7%
里山林健全化整備事業 (市町村交付金事業)	120箇所	2	5	4		11	9.2%

※ () は前年度からの継続事業の重複箇所、外数